

畜産みやぎ

題字
宮城県知事 山本 壮一郎
発行所
仙台市上杉一丁目2番16号
社団法人 宮城県畜産会
電話 (62-9180)
編集発行人 大石 武一
定価 1部50円
印刷所 K K東北プリント



(撮影 さとう ぎこう氏)

“楽農まつり” (巨理名取地区酪農まつり所見)

もくじ

“肉用牛生産基盤総合整備事業”に期待	2
宮城県農業公社の新発足について	3
第1回東日本和牛能力共進会本県出品牛決定	4
肉豚の飼養法に関する試験	4
東西南北、石巻家畜保健衛生所管内の紹介	6
牛乳拡売運動について	7
昭和55年8月1日現在の子取り用	
雌豚飼養頭数について	7
人の動き	7
随想	8
人物紹介	8
畜産物市況	8

新規事業紹介

“肉用牛生産基盤総合整備事業” に期待!

宮城県畜産課

伸び悩む需要，低迷する価格と畜産をとりまく情勢はきびしいものがありますが，肉用牛の振興対策と新しい土地利用をねらいとして，昭和56年度新規事業が要求されております。

名付けて“肉用牛生産基盤総合整備事業”といわれる事業の内容をご紹介しますので，56年度の事業計画の参考にして下さい。

1. 事業のねらい

- 1) 生産振興が期待されている肉用牛経営の安定的発展には，粗飼料生産基盤の確保が極めて重要であること。
- 2) 肉用牛繁殖経営の多くは，耕種部門との複合経営が多く，粗飼料基盤である土地利用の権利調整も容易でない，また経営の担い手の高齢化等から総じて生産性が低い。
- 3) このような現状の中では，地域農業の実態に即して畜産農家と耕種農家，林家等の結び付きを深め地域複合の形で土地利用を積極的に進める必要があること。
- 4) このため畜産農家を核とした農家集団組織による転換田，里山，雑林地等を草地，野草地，混牧林地等の生産基盤として活用してゆくと共に生産環境の整備を行ない肉用牛経営農家群の育成を図る。

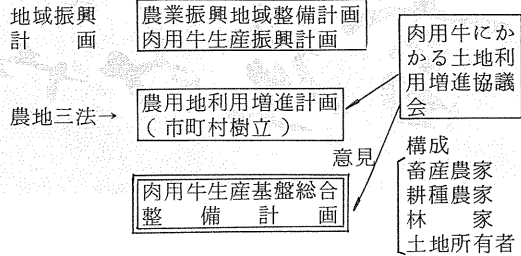
2. 事業主体 市町村，農業協同組合等

3. 事業の採択基準

- 1) 原則として肉用牛振興計画を樹立している市町村の区域であること。
- 2) 転換水田，農用地の造成整備面積がおおむね60ヘクタール以上あること。

4. 補助対策

1) 計画策定事業



関連計画と関係者の意見による計画策定。

2) 農用地の造成整備事業

草地等の造成整備，野草地改良，混牧林地整備，蹄耕法用家畜の導入，道路，牧柵，用排水施設，防災施設等の整備。

3) 水田の再編整備事業

転換水田整備，道路，用排水施設，牧柵等整備。

4) 土地利用の円滑化対策事業

土地集団化のための換地，交換分合等。

5) 利用施設等整備事業

2), 3)により造成整備された飼料基盤と一体的に整備する必要のある畜舎，飼料調整貯蔵施設，機械施設等の整備及び研修施設（後継者等中核的担い手の育成）の整備並びに土地利用に伴う林家等に対する代替施設の整備。

- 5. 補助率 計画策定費 国 50%
事業費 国 50%

6. 事業期間 おおむね3年

7. 事業のタイプとしては次の3つがあります。

- 1) 里山雑林地等の土地資源の有効利用を核とした事業。
 - 2) 公共育成牧場の肉用牛を主体とする整備を核とする事業。
 - 3) 水田再編整備の定着化を核とした事業
- なお，この事業には計画策定事業がありますが，その他に草地開発に関連した調査事業として，地区の土壌調査，環境評価見なおし等を内容とする草地

画期的な家畜ふん尿処理用
めづまりのない

多板式固液分離機

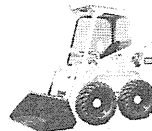
- 生ふん脱水の決定版
- 公害防止に貢献
- 省力化に威力



株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社 東北ティー・シー・エム株式会社

983 仙台市日の出町3丁目9-35
電話 0222-95-5517・5511

開発基本調査、公共育成牧場設置基礎調査がありますので草地開発の計画がある場合、家畜保健衛生所にご相談のうえご利用ください。(草地飼料係 高橋)

「宮城県農業公社」発足!!

去る5月15日社団法人、宮城県農地管理公社と、社団法人、畜産開発公社が合併し、社団法人、宮城県農業公社が新発足致しました。新農業公社は、農業経営の安定を図るため農地保有の合理化を促進すると共に、農畜産業の振興に関する事業を行い、本県農業の健全な発展に寄与することを目的としています。それでは新しく発足致しました農業公社が行う主な事業を紹介致します。

農地保有合理化事業、公社は農業委員会の斡旋により農用地を売りたい、又は貸したい農家から買入れ又は借入れし経営規模を拡大したい農家に売渡す、又は貸付けを致しております。

次に**公社営事業**としては、建売農場と公社牧場の建設を行ない、畑作、果樹、畜産などの素晴らしい農業経営をしたいという意欲ある農家の希望に応じて、公社は未墾地等を取得し、その地域に適合した立派な農場や牧場を造成し必要な諸施設を整え経営がすぐできるようにして売渡すという事業を行っています。

公社が行う事業の利点

農業委員会の斡旋により農地保有合理化事業を行う場合、次の税制上の利点があります。

- イ 土地譲渡所得税の控除額は、一般の場合100万円であるのに対し500万円まで認められます。又、農地の買い換えについては、課税対象から除外されます。
- ロ 農地等所有権の移転登記に要する登録免許税率は、一般の場合1,000分の50ですが、1,000分の6に軽減されます。
- ハ 農地を取得した場合の不動産取得税の課税標準額が一般の場合の3分の2に軽減されます。

又公社が事業主体として補助事業を実施する場合には、次の様な利点があります。

- イ 未墾地等の用地取得は公社自体が行い、その場合無利子の資金を利用いたします。
- ロ 公社は、国、県の補助金のほか補助残について公社自体が調整して工事を完成致します。

ハ 従って農家は、完成した農地等の譲渡を受ける時点まで補助残の受益者負担分を含め一切資金調達は不要であります。畜産経営環境整備事業、集落内等での畜産経営は、近頃その悪臭や水質汚濁など環境汚染が問題となり、また労働力や経営用地の確保困難等畜産経営の健全な発展を阻害する要因が多くなっています。この様な現状に鑑み、公社は畜産農家や市町村の要請に応える家畜の排泄物の農地還元に必要な堆肥舎尿溜の整備をしたり、また、移転して畜産経営をするための畜産団地を造成する等の事業を実施しております。

次に**農業公社が委託を受けて行う事業**として、工事の受託があります。公社は経験豊かな優秀な技術員と、高性能の重機機械類を多数保有しており、草地を始めとして農地の造成や整備など面工事を主体に農業土木工事一般並びに畜舎等農業用諸施設等、県や市町村を始め農家の皆さんのご要請に応え受託し責任をもって施行いたしております。公社は公益法人であり、利益を目的としておりませんし、工事価格も割安であり農家の方々の心で親切丁寧確実な工事を行っています。

次に計画設計コンサルタント

前に述べた受託工事にかかわる計画や設計もご希望により受託し、責任をもって計画設計をいたします。又新構造改善事業や、水田利用再編整備事業など営農や土地利用計画を始め土地の権利調整まで全体計画のコンサルタント業務を実施いたしております。

次に牧場の運営管理

公社は特別会計事業として大郷、白石の大規模牧場の運営管理を行い、次の事業を行っています。

優良肉用仔牛の生産育成配布

公社は兵庫系基礎雌牛、大郷300頭、白石100頭から生産された優良肉用仔牛を市町村を通じて農家へ配付する事業を行っています。

次に乳用牛の預託放牧事業

夏期を主体に受託放牧し、希望により種付して預託者に返す事業を行っています。

次に乳用牛の買取育成

北海道等より血統明確能力優秀な母牛から生産された仔牛を購入し育成し種付けを行い妊娠牛として酪農家に配付致しております。買取育成牛は30頭他に検定牛40頭育成しております。

次に肉用牛の肥育販売事業

公社は廃用牛や欠かん仔牛を肥育し、付加価値を付けて販売致して居ります。

牧場用柵には
強く美しくスマートな

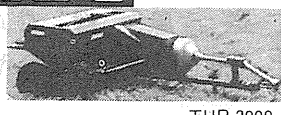
東伸製鋼牧柵を!

- 製造元 東伸製鋼株式会社営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL 0277053
- 販売元 塚本商事機械株式会社
仙台市花京院二丁目1 TEL 627771
- 代理店 本山振興株式会社
仙台市昭利町6番10号 TEL 046221

システム農業をクリエイイトする

STAR

タフで働きものの
Mr 3000にチビの
Mr 2000が新登場



THB 2000

スター農機株式会社

仙台出張所 983 仙台市福田町2丁目4-20 佐正ビル内

0222-58-7301

第一回東日本和牛能力共進会 本県出品牛決定する

宮城県畜産農業協同組合連合会

去る8月11日小牛田家畜市場に於て昭和55年度宮城県肉用牛共進会を開催し、総数120頭の出品があり、特に今回は昭和57年開催の第4回全国和牛能力共進会に備え、又来る9月19日岩手県雫石町に於て開催する第1回東日本和牛能力共進会の予選を兼ねた共進会でもあり、従って出品牛全頭県内産と限定する。又和牛振興の一環として和牛改良組合の婦人による審査協議会を同時に開催、33名の多数の参加を得て共進会を盛り上げ、その成績の優秀なもの2名を東日本の共進会の競技会に代表として参加することに決定する。上位入賞牛下記の通り

◎印は東日本和牛能力共進会出品牛とす

第1部 最優秀賞(東北農政局長賞・知事賞)

◎にし の57号 54.6.13生 南方町 松田寿雄
 優秀賞◎しんぼう号 54.5.23生 南郷町 久道富美雄

第2部 名誉賞(畜産局長賞 知事賞)

◎はさま3号 54.4.8生 南方町 亀田 昇
 優秀賞(農政局長賞)

◎いわかつ号 54.5.7生 花山村 佐藤信夫

第3部 最優秀賞(農政局長賞 知事賞)

◎ひろしま号 53.11.1生 花山村 佐藤信夫
 優秀賞◎たかにしき号 53.12.14生 迫町 高橋幸三

第4部 名誉賞(農林水産大臣賞 知事賞)

◎むねすず号 53.8.22生 松山町 田村東市
 優秀賞(農政局長賞)

第5やまたに号 53.10.2生 南方町 加藤貞幸
 ふじとう号 53.8.2生 築館町 鈴木雄逸

◎あやこ号 53.9.12生 色麻町 佐々木栄一

第5部 最優秀賞

◎やすたけ号 53.4.1生 }
 ◎ぬまとみ号 51.8.16生 } 小牛田町 沼津澄男
 ◎とみたけ号 51.4.23生 }

第6部 最優秀賞

◎みやの号 48.2.26生 }
 ◎とみはる号 52.2.13生 } 南郷町 新田春雄
 ◎みややす号 53.6.9生 }

東日本各道県対抗婦人和牛審査競技会出場者

◎南郷町和牛改良組合 菅原のぶ子
 ◎ " 石川スエ子

〈畜試便り〉

肉豚の飼養法に 関する試験

渡辺好造

I はじめに

最近、肉豚の枝肉格付上物率の低下が著しく、その改善が望まれている。その要因として飼料の給与法による飼養法に問題があると考えられ、飼料の適正な給与法についての確立を図る必要がある。そこで52年度は日中における肉豚の採食行動について検討し、53年度、54年度は飼料給与時間の差異が産肉性に及ぼす影響について検討したので、その概要を紹介する。

II 試験の方法

1. 採食行動調査

第1回目は群平均体重51.6kgで、53年2月14日から16日までの3日間を実施し、第2回目は群平均体重70kgで、53年3月14日から15日までの2日間を実施した。

供試豚はL種12頭を用い、表1のとおり区分した。

表1. 試験区分

区分	供試頭数			飼料給与方法		備考
	雌	去勢	計	日中	夜間	
対象区	1	5	6	8~16時	16~8時	
試験区	1	5	6	不断給与	不断給与 無給与	不断給 餌器使用

2. 飼料給与時間の差異が産肉性に及ぼす影響について

供試豚はL種各期15頭づつ、4期で60頭を用い、飼料の給与方法並びに給与時間は表2のとおり、3区分とした。

表2 飼料の給与方法並びに給与時間

区分	各頭 期 供 試 数	1期(53.6.15~10.25)			2期(53.12.13~54.4.14)		
		飼料給与方法			飼料給与方法		
		午	前	午 後	午	前	午 後
対 区	5	8:00~12:00	13:00~17:00	8	8:00~		
試験A区	5	8:00~11:00	14:00~17:00	6	8:00~11:00	13:30~16:30	24
試験B区	5	8:00~10:00	15:00~17:00	4	8:00~10:00	14:30~16:30	6

畜産の総合商社

畜舎消毒装置 ミヤノスプレー
 送風機 CAファン
 FRP(一輪車用) ミヤノバケツト



株式会社 **ミヤノ商事**

泉市南光台四丁目3番16号
 TEL (0222)71-1054~5

新発売

品質と経済性の

くみあいブロイラー用配合飼料

フレッシュブロー体系

飼料効率と肉質向上の

くみあい肉豚用配合飼料

フレーク入 **ピグエースC75**

農協・宮城県経済連

区分	各頭 供試数	3期(54.5.9~9.5)				4期(54.12.19~55.4.16)			
		飼料給与方法				飼料給与方法			
		午	前	午	後	午	前	午	後
対照区	5	8:00~				24	8:00~10:00	14:30~16:30	4
試験A区	5	8:00~10:00	14:30~16:30	4	8:00~9:00	15:30~16:30	2		
試験B区	5	8:00~9:00	15:30~16:30	2	8:00~8:30	16:00~16:30	1		

III 結果

1. 採食行動並びに産肉性について、最も多い採食時刻は体重50kgで、対照区が8.00~10.30時, 13.00~15.00時であり、試験区が8.00~10.30時, 12.00~15.00時であった。70kg時では対照区が8.00~9.30分時, 14.30~15.30分時であり、試験区が8.00~10.30時, 14.00~16.00時であった。採食所要時間は、50kg時で、対照、試験の両区は夫々109.7分, 151.4分であり、70kg時では夫々80.6分, 128分であった。採食回数並びに採食量は50kg時で対照区が7.0回, 1.6kg(夜間0.9kg)計2.5kgであり、試験区が10.3回, 2.2kgであった。70kg時では対照区が4.5回, 1.6kg(夜間1.8kg)計3.4kgであり、試験区が6.2回, 2.2kgであった。

発育並びに飼料要求率では表3に示すごとく両区に著しい差は認められなかったが、飼料要求率において試験区がやや優れていた。と体成績では区間に顕著な差はみられなかった。

表3 発育並びに飼料要求率

項目 区分	開始時 体重	終了時 体重	所要日数	増体重	1日平均 増体重	飼料 消費量	飼料 要求率
	kg	kg					
対照区	36.6±3.90	95.6±0.61	82.6±9.89	59.1	719±46.7	208.7	3.53
試験区	35.5±3.59	95.5±0.40	83.0±12.90	58.5	715±78.0	200.2	3.42


2. 飼料給与時間が産肉性に及ぼす影響について

所要日数と1日平均増体重並びに飼料要求率についてのI期からIV期までの成績は表4のとおりである。


I期, 2期を総体的にみると、所要日数では、対照区に比較して試験区は若干長く要した。1日平均増体重では、各区間に著しい差は認められなかったが、II期のB区においてやや優れている傾向にあった。飼料要求率では、対照区よりも試験区が低く、特に飼料給与時間の短い区ほど低い傾向がみられた。と体成績では、各調査項目において各区間に顕著な差は示さなかったが枝肉評価得点において、B区が優れている傾向がみられた。III期については、1日平均増体重では各区間に差がなく、飼料要求率では、B区が最も低い傾向を示した。と体成績では、特にロースの断面積において、給与時間の短縮につれて太くなる傾向を示した。IV期について、飼料の給与時間が短いほど、発育がやや劣る傾向を示し、飼料要求率では、同様に低くなる傾向がみられた。と

第4表 所要日数と1日平均増体重並びに飼料要求率

期別	試験 期間	調査項目 区分	開始時体 重	終了時体 重	増体 重	所要日 数	1日平均 増体重	飼料消 費量	飼料 要求率
			kg	kg					
I 期	53 6/15 ~ 10/25	対照(8時間)区	30.9±4.05	102.7±3.27	71.7±7.27	112.5±8.35	687±38.97	275.6	3.84
		試験(6時間)A区	30.0±2.67	102.1±2.69	72.1±1.29	113.8±3.88	684±18.04	272.7	3.78
		"(4時間)B区	30.1±2.95	101.2±1.45	71.1±2.32	117.6±6.50	606±21.85	268.4	3.78
II 期	53 12/13 ~ 54 4/14	対照(24時間)区	33.7±5.95	99.0±3.06	65.3±4.21	94.8±11.61	695±71.07	256.8	3.93
		試験(6時間)A区	33.9±5.04	102.4±1.30	68.5±5.88	104.8±10.08	655±28.17	263.6	3.85
		"(4時間)B区	33.9±5.33	103.5±1.24	69.6±4.44	97.8±11.08	717±73.33	250.3	3.60
III 期	54 5/9 ~ 9/5	対照(24時間)区	33.2±4.54	102.1±1.27	68.9±5.18	103.2±14.52	673±51.43	254.6	3.70
		試験(4時間)A区	32.4±5.47	102.1±2.00	69.7±6.49	104.6±15.96	673±55.40	246.6	3.54
		"(2時間)B区	33.2±3.89	101.7±1.73	68.6±3.69	104.6±11.50	660±54.48	222.9	3.25
IV 期	54 12/19 ~ 55 4/16	対照(4時間)区	34.7±3.30	102.8±3.26	68.1±1.25	96.0±12.10	719±97.56	260.1	3.82
		試験(2時間)A区	32.1±2.43	101.9±1.08	69.9±2.39	103.8±10.62	648±47.81	254.5	3.64
		"(1時間)B区	34.5±3.69	102.6±2.37	68.2±3.41	107.4±10.38	638±41.15	247.5	3.63



飼い上手 育て上手は……
みのに……で
動物薬品・獣医器具総代理店
株式会社 美濃谷




こくておいしい大型びん……

森永

ハイグレード生乳

宮酪乳業株式会社



本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL833121
山形店 山形市山田字羽黒堂5番216 TEL494306
仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL494306
鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL240963
いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL024640300

仙台市一番町2-4-28
TEL(代)23-9101

体成績では、各区间に顕著な差は認められなかったが、背脂筋層の厚さにおいて試験区が薄い傾向がみられた。

以上、肉豚の飼養法について3ヶ年に亘り調査した結果、産肉性や肉質(枝肉評価得点)からみて、2時間区がもっとも適するものと考察された。

(研究第2部 養豚科長)

東 西 南 北

石巻家畜保健衛生所管内の紹介

石巻家畜保健衛生所管内は県の北東部に位置し1市9町で構成され、管内の面積は725平方キロメートルで県全体の約10%を占めています。

地勢は、東部と南部が太平洋に面し、東部海岸には北上山系の丘陵が連なり、南部海岸には低い丘陵が南西に走り、中央部は広大な耕土を形成し、一級河川北上川と鳴瀬川が中央部を南北に縦貫して、良質豊富な水量は農業用水、工業用水、上水道の水源に利用されています。又東部海岸一帯はリアス式海岸で天然の良港にめぐまれ、自然景観はすばらしく、南三陸金華山国定公園と牡鹿半島県立自然公園を有しています。一方石巻市を中心とする南部海岸地帯は、仙台湾臨海工業地帯の一部を形成しながら、その背後に広がる中央平野は県内有数の穀倉地帯を形成しています。管内の畜産状況を見ると、乳牛で飼養戸数の減少が目立ち、昭和45年を100とした場合、36。頭数においては、99と昭和45年当時に回復しつつあります。このことは飼養戸数の減少と飼養頭数の増加と言う多頭化飼育の傾向が強まりつつあります。しかしこのことは、牛乳生産過剰時代に一考を要す可き問題と考えられます。酪農の盛んな地帯は、北上町、鳴瀬町、河北町で、特に北上町においては、昭和52、53年度に酪農団地育成事業、昭和54、55年度において55年度農業公社牧場設置事業を実施し、施設の近代化と中核酪農家の育成につとめております。次に肉用牛ですが、これも昭和45年を100とした場合戸数で60戸、頭数で214と飛躍的に伸展してきました。この現象は外の地域でも

見られることでありますが、食生活の改善に伴い、牛肉の消費が著しく伸びた結果と、肉牛の価格形成が、他の家畜に比較し、順調に推移したのと思われる。又管内には河北町に大二地区肉用牛生産組合、南三陸畜産センター、桃生町には高須賀肉用牛生産組合等があり、それぞれ順調な経営をしています。特に肉用牛の飼育熱は高く、高齢者等肉牛飼育事業は各町とも要望が強く、これまで北上町、桃生町、矢本町、鳴瀬町で実施し、本年度においては、河南町、河北町、桃生町に設置され、老人の生き甲斐事業として、大いに喜ばれております。

次に肉豚ですがやはり戸数で減少し頭数では142と約1.5倍と増加しております。養豚経営も零細規模飼養農家の脱落が進み、一貫経営タイプが多くなると共に多頭化の傾向が強まっていることは、他の家畜と同じく推移したが、昭和54年3月、4月の最高価格以来、次第に落ち込み、養豚経営最悪のときを迎えつつあります。しかし各養豚農家の協力により頭数の減少傾向が認められ価格もやや回復しつつあることは、喜ばしい現象にあります。養豚と言えば、すぐにも畜産公害が連想されますが、桃生町において、いち早く畜産経営環境整備事業をとり入れ、町内に飼養されていた豚を太田地区の山に移転し環境抜群のなかで、養豚経営を実施し、順調な進展をとげています。管内の養豚地帯は、河北、矢本、河南、桃生の各町であります。採卵、肉鶏はそれぞれ飛躍的な伸びを示しましたがやはり糞公害が著しく、牡鹿町においては、畜産環境整備集落群育成事業をとり入れ、糞の再利用を図っております。その外河北町には上品山牧場、北上町には大盤平牧場があり毎年多数の預託牛が放牧されております。又飼料の基盤整備のため、乳牛飼育地帯である鳴瀬町で自給飼料生産総合振興対策事業を実施し、自給率を高め、又北上町においては、酪農ヘルパー育成促進事業をとり入れ、専任のヘルパーを設置し、その利用も順調に伸び昭和55年度においては巡回搾乳車も設置されますので今後その一層軌道に乗った運営がなされております。又当所とともに石巻地域家畜畜産物衛生指導協会、石巻地域畜産振興協議会も地域畜産の安定的発展に寄与するために、家畜自衛防疫事業、衛生管理指導及び畜産共進会の開催ならびに各家畜の講習会、講演等地域の特性を活かした指導を行なっております。

(石巻家畜保健衛生所指導課長 熊谷常雄)

飼料は みのり

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社
石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻 02252 (5) 4171~4

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事
さく井工事
ポンプ工事
水処理工事
畜舎工事
設計・施工

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話 (0222) (93)2461

牛乳拡売運動について

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

宮城県酪農の長期的な安定発展を期するため昨年度より生産者自らが生乳計画生産を実施し、かなりの成果をあげたが飲用牛乳の需要の伸びは目標を下廻り完全な需給均衡の状態に至っておらず酪農をめぐる環境は依然として厳しい状況下にあります。

このような重大な時期にわれわれ生産者は生乳の拡大均衡をめざし牛乳消費拡大の一大運動を展開することとなったのでこの運動のあらましを紹介し各方面の絶大なご協力を切にお願いいたします。

1. 運動期間は本年10月1日より56年3月31日まで、但し10月1日から12月31日までを「牛乳消費拡大コンクール」の期間とし、拡売成績優秀な支部および個人の表彰を行う。
 2. この運動の本部を生乳販連におき、生乳販連の会員である各酪農協(連合会)を支部とし、全酪農家および全役員が運動員となって活動する。
 3. 拡売目標を今年度の生乳計画生産量141,330トンの約1%に当る1,400トンとし3,600戸の酪農家でこれを達成するには一人当たり373ℓの新規需要を獲得することになり、目安として3ヶ月連続で200mlの契約を20本以上を達成すれば目標を完遂することになる。
 4. 具体的な方法としては「牛乳購入申込書」によってお客様に牛乳の購入を勧誘する方式をとることとした。
 5. 新たに飲用される方又は更に増本されるお客様には粗品(オリジナルデザインのミルクグラス)を200ml1本3ヶ月以上契約の方に1個、2本以上の方に2個(ペア)で贈呈することとした。
- 以上あらましですがこの運動と軌を一にして宮城県牛乳普及協会もマイカントリーミルクプレゼントキャンペーンを実施することを決定しております。
- なお、この内容等については新聞、テレビ等でPRをしますので県下の酪農事情をご理解をいただき強力なご支援を心からお願いいたします。

昭和55年8月1日現在の 子取り用雌豚飼養頭数について

宮城県畜産会

今後の豚肉需給の見通しと対策の資料並びに養豚生産台帳の整備を図るため、宮城県養豚経営安定推進協議会では8月1日現在の子取り用雌豚飼養農家全戸(商社、業者等を含む)を対象に実態調査を実施しておりましたが、その集計結果は下表のとおりです。

本調査に際し、諸務ご多用中の所、種々ご協力頂きました各家畜保健衛生所並びに関係者各位に対し厚く御礼申し上げます。

子取り用雌豚飼養頭数調査集計表

支庁名	55.2.1		55.8.1		比較増減		対2月比	
	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数	戸数	頭数
大田原	336	4,226	313	4,181	△23	△45	△105	92.9%
仙台	366	2,901	331	2,777	△35	△124	90.4	95.7
古川	2,733	17,233	2,718	17,645	△15	△412	99.2	102.4
築館	733	4,383	753	6,836	△20	△1,453	96.0	139.6
迫	2,316	13,127	2,236	12,579	△80	△548	96.5	96.8
石巻	723	5,630	678	5,277	△45	△353	98.1	92.2
合計	7,263	45,310	7,027	49,445	△236	△4,135	96.7	102.3

人の動き

宮城県経済連

8月25日付

新	旧	氏名
角田食肉販売所長 兼大河原支所 築館支所	石巻食肉販売所長兼 石巻支所次長 佐沼食肉販売所長兼 佐沼支所次長	横山 国明 佐藤 周哉
佐沼食肉販売所長 兼佐沼支所 佐沼支所 仙台支所	小牛田出張所 築館支所 大河原支所	中鉢 昌次 沢田 勝彦 佐藤 昌念
石巻支所兼石巻食 肉販売所 小牛田出張所 佐沼食肉販売所兼 佐沼支所	酪農畜産課兼家畜診 療所 佐沼支所 古川支所	早坂 敬 大友 栄一 木村 伸



いつもフレッシュ!!

明治牛乳

明治乳業

酪農協の牛乳!

全酪牛乳

特別純化無菌殺菌

全国酪農協同組合連合会 (全酪連)

小牛田工場 遠田郡小牛田町牛飼38

TEL 02293-3-2211 ~ 3

随想

試験研究に憶う

長らく行政面を歩いてきた私が試験研究という新しい仕事について当初は遮二無二「あれも手掛けてみたい、これも何とか早く解決せねば…」と「気負いと焦燥にかられた日々を過ごしたものである。

試験研究の実態にふれるにしたがい、研究の成果を得るまでには、そうそう短兵急には解決しそうな課題が大部分を占めていることを改めて認識した。

まして、土一草一家畜の生態系の研究などは特に息の長い研究が必要と思う。

試験研究は、時代の流れを適確かつ鋭敏にとらえ、創造性を逞しくして現代にマッチした技術の開発を行うことが重要であることは論をまたない。

しかし、これらの試験研究の成功のためには、地道で長期に亘る基礎研究の積み重ねのことがえてして忘れられ勝ちであるが、基礎研究の必要性は産業的要請に於いて技術開発に鋭意取り組んできた研究者の大方一致した見解でもある。

試験研究は、近年特に専門的分野が多様化し、各部門毎の独り相撲では自限度があって、その対応は極めて難かしい。

現在当場では、メタンガス利用による熱源の活用や、急速堆肥化の試験についても実施中であるが、この種の新らしい技術開発を進めるには、畜産技術はもとより農学全般にわたるそれぞれのパートに、さらに理工学サイドからのアプローチが噛み合せて始めてその効果が期待できるものと痛感される。

取り上げた課題について試験研究の期間が長期化するとなれば、次の世代の後輩にこれまでの研究成果なり、足跡を引き継ぐ必要がある。しかし若手研究員が不足で悩みのある現状をみると、将来における試験研究の機能にそごを来たさねばと危惧の念をいだくのは、あえて私一人だけの思い過ぎだろうか。

(県畜産試験場研究第三部長古山元彦)



人物紹介



鈴木秀男氏

(大13. 1. 30生)

太平洋戦争開戦の昭和16年12月小牛田農林学校を3ヶ月繰上卒業、畜産に夢を抱き北海道興農公社に勤務する。兵役解除後 昭和23年3月遠田郡畜産農業協同組合参事に迎えられ その後宮城県畜産農業協同組合連合会に統合、大崎支部長として32年間に亘り畜産の振興に努め、特に和牛のために生れて来た様な人で、旧小牛田市場も小牛田町、牛飼の地名であり、御尊父が畜産人で、叔父の鈴木秀治氏は本県の畜産功労者であることは正に血筋、環境からして当然のことかも知れない。氏は快活にして曲ったことを嫌う正義漢で、又反面せん細にして特に後輩の指導に気を使い、非常に面倒見が良く、例の活潑な弁舌と、行動力により遠田郡を初め隣接郡に早熟雄大な広島牛を導入、往時の遠田牛を小牛田家畜市場と共に全国にその名声を博す、今日の小牛田大市場に発展せる功績は何人も認める処で、昨年5月体調が優れず持前の気力を絞り勤務と療養に努めて参られたが、意の如くならず、本年4月畜産総務課長を最後に退職された。現在療養に専念されて居り、一日も早く御健康をとりもどされ和牛改良の御意見を伺える日を待つものである。

(堀江)

畜産物の市況

種目	規格	単位	価格	摘要
卵	A級	1kg	304	卸売価格8月平均
ブロイラー	A級	と体1kg	291	〃
豚	上	枝肉1kg	649	〃
	中	〃	609	〃
牛	和牛メス	上	2,204	〃
	和牛メス	上	2,172	〃
	〃	中	1,878	〃
	〃	中	1,392	〃
肉	乳牛メス	中	1,392	〃
	乳牛メス	中	1,314	〃
和牛子牛		1頭	424,430	小牛田家畜市場 9月10日
子豚		1頭	23,704	〃 9月16日

卵、ブロイラー、豚肉、牛肉価格……県経済連調べ
和牛子牛、子豚……県畜産調べ

ヒドロポンプ

ヒドロポンプのシステム

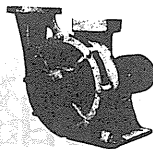
060 齋藤興業株式会社

札幌市中央区北5条西20丁目 電話(代)442-1122番

東北出張所 仙台市原町小田原安養寺下7-145

0983

電話57-5348・57-0563



動物用薬品器材のことなら 古い伝統と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL 0973 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼萩洗1

02202 (2) 2278-9

山形営業所 山形市小石川四丁目9-24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293 (4) 2018-9